

PRESS RELEASE

2026 年 7 月 22 日

世界へ、金融アクセスの再定義を。

世界最大級のビジネス・ピッチコンテスト
「スタートアップワールドカップ 2026」で準優勝
-世界中の「働きたい」を金融で支える-

AI を活用したモビリティデータと、車両の安全な遠隔起動制御システムを基盤とするプラットフォームサービスを、世界に展開する日本発のスタートアップ Global Mobility Service 株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 CEO：中島 徳至、以下「GMS」）は、このたび、米国シリコンバレーに本社を置く Pegasus Tech Ventures が主催する世界最大級のビジネス・ピッチコンテスト「スタートアップワールドカップ 2026」東京予選において、約 250 社の応募企業の中からファイナリスト 10 社に選出され、準優勝となりましたことをお知らせいたします。



東京予選について

東京予選には約 250 社のスタートアップが応募し、厳正な審査を経てファイナリスト 10 社が選出されました。当日はリアル・オンライン合わせ、約 4,000 名の観客を前に各社がプレゼンテーションを行い、GMS は「世界へ、金融アクセスの再定義を。」を掲げ、モビリティデータから新たな信用を創出し、世界中の「働きたい」を金融で支え、信用を理由に夢を諦める人をなくす GSM の使命を発信しました。その結果、GMS は準優勝という評価をいただきました。

東京予選公式サイト：<https://www.startupworldcup.io/tokyo-regional>



金融アクセスを実現する「信用創造モデル」

世界には、働く意思や返済能力があっても信用が適切に評価されず、金融サービスを利用できない人々が数多く存在します。日本においても、ローンを利用できないことで車を購入できず、就業機会を十分に得られない方々がいます。GMS は、このような金融アクセスの壁を解消するため、「信用創造インフラ企業」として、モビリティ行動データから新たな信用を創出する独自の信用創造モデルを構築しています。累計 16 億 km に及ぶモビリティデータ基盤を活用し、車両遠隔制御、信用の可視化、AI ソリューションを組み合わせることで、従来の審査では見えなかった信用をデータで可視化します。これにより、金融機関はリスクを把握しながら融資でき、利用者は働くための車両を持つことが可能になります。ファイナンス申込総額

3,700 億円、車両申込件数 34 万件、ユーザーの年収向上額は累計 56 億円に達しました。これらの数字は、GMS の信用創造モデルが、金融へのアクセスを生み出すだけでなく、人々の働き方や所得、そして人生そのものを変えていることを示しています。

今後について

GMS は現在、次の成長フェーズに向け、AI を活用した信用創造・データ分析基盤の高度化をはじめ、金融機関・ファイナンス企業とのシステム連携、新たな金融商品の開発、既存展開国における事業拡大、新市場への展開を進めています。累計 TAM360 兆円の市場を見据え、モビリティデータを起点として新たな信用を創出し、金融と就業の機会を生み出す「信用創造インフラ企業」として、世界規模での事業成長を目指します。

当日の様子

東京予選 YouTube 録画映像（GMS 登壇は 02:55:24〜）

<https://www.youtube.com/live/bPCAC5NaYgc>

スタートアップワールドカップとは

スタートアップワールドカップは、米ペガサス・テック・ベンチャーズが主催する、世界最大級のグローバルピッチコンテスト・カンファレンスです。世界 130 以上の国と地域で地域予選が開催され、各地域予選を勝ち抜いた企業が、世界決勝戦へ進出します。世界優勝投資賞金に加え、世界の投資家からの資金調達機会や企業・著名人とのネットワーク構築、グローバルでの認知度向上などの機会が提供されます。

Global Mobility Service 株式会社 概要

GMS は車両の遠隔起動制御システムを活用したサービスを提供する、グローバルスタートアップ企業です。日本国内及び ASEAN 諸国（フィリピン/カンボジア/インドネシア）において、まじめに働く低与信層の方々の就業機会を創出する金融包摂型 FinTech サービスや、巧妙化する車両盗難を最新の技術で防止するサービス、「飲んだら乗れない」社会をつくる飲酒運転防止サービスなどを展開しております。弊社サービス利用車両の総走行距離は、2026 年 6 月時点で 16 億 km を突破し、各分野において、世界に大きなインパクトを与えております。また、2019・2020 年には経済産業大臣賞を 3 度受賞、2023 年には経済産業省より J-Startup Impact に選定、2024 年には日本スタートアップ大賞国土交通大臣賞を受賞するなど、高い評価をいただいております。

当社の事業概要につきましては、下記動画をご参照ください。

<https://youtu.be/S9fXklbwYey>



会社名：Global Mobility Service 株式会社

代表者：代表取締役社長 CEO 中島 徳至

所在地：東京都千代田区神田紺屋町 15 グランファースト 4F

設立日：2013 年 11 月 25 日

資本金：26 億 4,560 万円（資本準備金含む／2026 年 3 月 31 日時点）

URL：<https://www.global-mobility-service.com/>

事業内容：

車両遠隔起動制御 IoT デバイス「MCCS®」、データ分析プラットフォーム「MSPF®（モビリティサービスプラットフォーム）」を活用した金融包摂型 FinTech サービス、車両盗難防止サービス、飲酒運転防止サービス、およびデータの二次活用サービスの提供

® GMS、MCCS、MSPF は GMS の登録商標です。

<報道関係者様からのお問合せ>

Global Mobility Service 株式会社 広報グループ

電話番号：03-6264-3113

E-mail：press@global-mobility-service.com